

## SWEST14 アンケート集計結果 回答数 64名(配布数 158枚)

1. SWEST 全体についてのご感想
- 1.1 参加していかがでしたか
- |           |     |
|-----------|-----|
| a. 満足     | 3 7 |
| b. まあまあ満足 | 2 2 |
| c. ふつう    | 3   |
| d. 今一つ    | 1   |
| e. 不満足    | 0   |
- 1.2 SWESTの何に一番満足されましたか
- |            |     |
|------------|-----|
| a. 基調講演    | 1 5 |
| b. プログラム   | 6   |
| c. ポスター発表  | 6   |
| d. 参加者間の交流 | 3 6 |
| e. その他     | 1   |
- b, eについて  
技術者魂、ASDoQ (3)、価格・短納期開発、今更聞けない…、温泉
- 1.3 SWEST の開催をお知りになったきっかけは
- |               |               |
|---------------|---------------|
| a. メーリングリスト   | 1 0 (TOPPERS) |
| b. 実行委員から直接   | 1 6           |
| c. 上司、同僚からの紹介 | 3 3           |
| d. その他        | 4             |
- その他の内訳  
プレゼンターから
- 1.4 SWEST の参加目的をお教えてください (複数回答可)
- |                   |     |
|-------------------|-----|
| a. 人 (産学、産産) との交流 | 3 3 |
| b. 自己啓発           | 2 7 |
| c. 議論等の情報交換       | 2 4 |
| d. 情報収集           | 2 1 |
| e. 成果発表           | 1 0 |
| f. その他            | 0   |
- 1.5 Twitter (@SWEST\_JP) にて、開催前よりご案内をTweetしましたが、見られましたか
- |           |     |
|-----------|-----|
| a. 閲覧した   | 3 2 |
| b. フォローした | 4   |
| c. RTした   | 1   |
- 1.6 Twitterの活用方法についてご意見があればお聞かせください
- ・セッション中にTLを表示しておく。
  - ・EmbeddedTechnologyに関する情報をRTして欲しい
  - ・会場案内、セッション紹介、イベント報告などがあると良い
  - ・サブスクリーンで#SWEST\_JPを実況・散文的な情報公開は望まない
- 1.7 各セッションの発表資料をPDFで先行公開いたしました。利用されましたか
- |            |     |
|------------|-----|
| a. 利用した    | 4 0 |
| b. 利用していない | 2 7 |
- 1.8 予稿集のペーパーレス化 (電子ファイルでの事前配布) を検討していますが、不都合はありますか
- |       |     |
|-------|-----|
| a. ある | 9   |
| b. ない | 5 3 |
- 理由 ある : PCの電源が十分でない  
ない : 但し直前までどのプログラムに出ようか悩む時に少し困るかも
- ・電子ファイルがあればよい
  - ・荷物が減らせるので賛成
  - ・全員に全資料が必要ではないし、エコなので・無しで販売してもよいのでは
  - ・世の中はペーパーレス化が進んでいる・会場にWIFIがあれば

・重い、コミケのカタログと同じレベル

1.9 SWEST の参加費はいかがでしたか。

- |       |     |
|-------|-----|
| a. 適当 | 5 1 |
| b. 高い | 3   |
| c. 安い | 6   |

1.10 SWEST参加費の負担はどなたでしょうか？

- |           |     |
|-----------|-----|
| a. 所属組織負担 | 5 0 |
| b. 自己負担   | 1 2 |

1.11 SWEST会場および地域はいかがでしたか。

- |           |     |
|-----------|-----|
| a. 満足     | 3 8 |
| b. まあまあ満足 | 1 7 |
| c. ふつう    | 1   |
| d. 今一つ    | 5   |
| e. 不満足    |     |

・ 遠い (4) ・ もう少し近い方がよい ・ 会場そのものは素晴らしいが、場所が遠く、この為に2日間割くのはつらい ・ 場所が不便(交通の便が悪い) (2) ・ 意外に外にでる場所がない

1.12 DAシンポジウムと連続開催でしたがいかがでしょう

- |           |     |
|-----------|-----|
| a. 満足     | 1 4 |
| b. まあまあ満足 | 7   |
| c. ふつう    | 3 1 |
| d. 今一つ    | 2   |
| e. 不満足    | 1   |

特に意識しなかった ・ eの理由は無関係 ・ dの理由、意味ありましたっけ？

2. ポジションペーパーについて

2.1 ポジションペーパーは役に立ちましたか

- |        |     |
|--------|-----|
| a. はい  | 4 3 |
| b. いいえ | 1 8 |
| c. その他 | 2   |
- ・ 読めなかった

2.2 ポジションペーパーをPDFで先行公開いたしました、利用されましたか

- |            |     |
|------------|-----|
| a. 利用した    | 2 7 |
| b. 利用していない | 3 7 |

2.3 ポジションペーパーの活用方法についてご意見

- ・ 全員強制にしたほうがよいと思う、申込みと同時とか
- ・ 名刺サイズのものを作って、見せる、配る
- ・ 同室の方々の内容を話題にできた (話すきっかけになった)
- ・ A4より名刺に20文字ぐらいで何か書くのがよいのでは
- ・ 興味ある、質問、コンタクトしたい人を事前にピックアップできる
- ・ WORDで提出が面倒、Webから入力できる程度が良い

3. ポスタセッションについて

3.1 ポスタ発表はいかがでしたか

- |           |     |
|-----------|-----|
| a. 大変良かった | 1 4 |
| b. 良かった   | 4 3 |
| c. ふつう    | 4   |
| d. 今一つ    | 1   |
| e. 不満足    | 0   |
- かなり議論できた

dの理由

・ 学生の発表練習の場になっている感があり、単に学生をいじめてもあまり良い事がない

3.2ポスター発表の時間は適切でしたか

- a. 長い 9
- b. 適切 47
- c. 短い 5 適切な時間 3.5時間

3.3 DAシンポジウムと合同のポスターセッションといたしましたが、いかがでしたか

- a. 大変良かった 4
- b. 良かった 19
- c. ふつう 32
- d. 今一つ 0
- e. 不満足 0

3.4 ポスターセッションについてご意見

- ・セッションと併設の必要はないかも
- ・他の発表者のポスターを見る時間がなかった
- ・概要説明(各3分くらい)の場があればよかった
- ・ポスターの中で興味のあるハードウェア関連テーマがあり良かった
- ・欲を言えばもう少しポスター間の距離などのスペースがあれば見る方が楽だった

4. 各セッションの感想

a満足 bまあまあ満足 cふつう d今一つ e不満足

セッション名	a	b	c	d	e
SWEST/DAS 共同基調講演 「世界で通用する技術者になるためには」	28	19	5	0	0
「ワークショップによる開発プロセスの振り返り」	2	3	1	0	0
「SWEST キャリアパス論～名刺に書く“博士号”の意義～」	2	5	2	0	0
「今時の“組込み”ってなんだろう？」	7	9	3	4	0
「実践！DSM を用いた組込み開発」	7	7	2	0	0
「Academic Engineer の開発技術」	5	7	3	0	0
「今更聞けないマルチコアプログラミングの基礎」	16	5	2	1	0
「開発者の魂をどう教育するか？確実に習得させる方法論」	2	8	3	1	0
「実践！機能安全～Safety Concept を作ろう！～」	2	1	0	0	0
「現実的なモデル駆動開発」	8	5	5	1	0
「W モデルはなぜ普及しないのか」	2	7	3	1	0
「ソフトウェアデザインロボットコンテストを通じた 若手組込みエンジニアの育成」	4	5	2	1	0
「開発者のためのトレーサビリティを考える」	1	6	3	1	0
「エンジニアのためのメンタルコントロール技術」	6	4	0	1	0
「テスト技法はじめの一步」	5	4	1	0	0
「組み込み Ruby とその開発事例」	項目がアンケートにありませんでした				
「ACDoQ メンバと一緒に「あいまいな日本語表現」を体験しよう」	6	3	1	2	0
「低価格・短納期開発を実現する筋肉質開発体制を考える」	8	2	5	0	0

**SWEST/DAS共同基調講演 「世界で通用する技術者になるためには」**

aの理由

- ・世界でも有名になられた方の学生の頃から今までの経験の話を伺う事ができてよかった(2)
- ・痛快でした
- ・話が面白かった(2)
- ・大変ためになった
- ・タイトル通りの内容で良かったです。英語をさらに勉強しようと思います

- ・まつもとさんの考え、想いを知る事ができ、刺激を受けた為（2）
- ・プレゼンとしてはいいとはいえないけど、内容が面白かった。
- ・世界に通じる技術者として成長する為に自分に何が足りないのかなどがはっきりわかった
- ・エンジニアのあるべき姿の一つを拝見することができた
- ・見やすいパワポとわかりやすい話でした

#### bの理由

- ・Rubyの中の話もきいてみたかったです
- ・モチベーションの獲得、維持が重要であり、今後、日本で行き残って行く為にも、世界でも通用する何かを持つ必要があると感じている。やる気のある人と無い(少ない)人の違いは何か、どうしたら高められるかは、今後の課題であると感じた

#### cの理由

- ・本題に入るまでが長かった。本題の内容は具体的な体験談があり、わかりやすかった

### 「ワークショップによる開発プロセスの振り返り」

#### aの理由

- ・ワークショップ形式で楽しく学べました

#### bの理由

- ・少人数で濃い内容のワークショップを行う事ができ、充実した時間を過ごせた
- ・内容は面白かった、時間が長いのがちょっと
- ・少し人数が少なかった。時間が短かった

#### cの理由

- ・ワークショップの内容は面白いのだが、少し間延びしていたように思う

### 「SWESTキャリアパス論～名刺に書く“博士号”の意義～」

#### bの理由

- ・他の人のキャリアについて聞けることが少ない為、面白かった

### 「今時の“組込み”ってなんだろう？」

#### aの理由

- ・話が興味深かった
- ・組込みの現状など、学生の立場からは分からないことなど知る事ができた
- ・他の人たちがもっと話してくれると良かったかも

#### bの理由

- ・ディスカッションは楽しかった、S/W業界の現状を共有出来て為になった
- ・他業界で抱えている問題点を聞かせていただき、どこも同じような状況だと感じた。ざっくりばらんな雰囲気での話しをすることができた

#### cの理由

- ・楽しい時間でした

#### dの理由

- ・少々ぼんやりした議論になってしまい残念でした
- ・もう少し今時の組込みの話を聞かせて欲しかった

### 「実践！DSMを用いた組込み開発」

#### aの理由

- ・急きょ内容が変わって色々なテーマがありましたが、議論がその分盛り上がり面白かった（2）

#### bの理由

- ・酒の勢いもあり（？）とても議論が深まった。他の方たちの熱意がとても伝わってきたため
- ・モデルについて知見が広がった

#### cの理由

- ・活発な議論のセッションでした。議論の内容は少々難しかったです

### 「Academic Engineerの開発技術」

#### cの理由

- ・あえて学生向けの方へ行ってみましたが自分にはあまり参考になりませんでした

### 「今更聞けないマルチコアプログラミングの基礎」

#### aの理由

- ・あまり知識がなかったのですが、細かい点まで丁寧に説明して頂け、とても分かり易かった為
- ・短時間の中、スピーディーに説明いただきましたが、大変わかりやすく良かったです
- ・曖昧だった知識が非常に整理できた
- ・基礎的な話をしてもらえた為、経験の浅い自分でもついていくことができ、勉強になった
- ・立ち見がでていた

#### bの理由

- ・頭がまわらなくてちゃんと理解できなかったけど、面白そうでした。スライドを見て勉強します
- ・産学連携に向けた大学側の苦勞を知る事が出来た、パワーポイントの資料の出来栄がよく、為になった
- ・マルチコアプログラミングについての知識が増えた

#### cの理由

- ・少し単調だったように思う

### 「開発者の魂をどう教育するか？確実に習得させる方法論」

#### aの理由

- ・今後の参考になるセッションでした。さらに学習したい
- ・短い時間ながらも、ワークを進めやすい工夫があった、ワークの内容が実践的で役に立った

#### bの理由

- ・ワークはハードでした。教育設計の手法を体験することができました。
- ・やろうとしないという事がやろうとしても出来ない事なら教育でなんとかかなという事で、これから考え方、考える時参考にしたいと思う開発同様のアプローチに類似して良かった
- ・S/W

#### cの理由

- ・ワークを通じて楽しめました

### 「実践！機能安全～Safety Conceptを作ろう！～」

#### aの理由

- ・内容は少し難しかった
- ・ワークを通して、機能安全に対する基本的な考え方を理解することができた。発表方法（チームを分割し入れ替えていく）はユニークであった

### 「現実的なモデル駆動開発」

#### aの理由

- ・ツールや車系とソフト系の文化の違いなどの話が面白かった
- ・どの様にモデル駆動開発を取り入れていくか、よくわかった
- ・MDDの現状について議論できてよかった
- ・モデル駆動開発がどこまでできるか、他社事例がきけた

#### bの理由

- ・モデル化についてあまり知らなかった為、勉強になった
- ・参加者のメタ的な議論がよかった
- ・身近な所から始める事が重要

### 「Wモデルはなぜ普及しないのか」

#### aの理由

- ・野村さんと西先生の話はとても為になった、現場に持ち帰り参考にさせていただきたいと感じた
- ・Wモデルのフレームと実例等が聞けて良かった、Wモデルの実状もわかり、為になった。

#### bの理由

- ・仕様書とテストの結びつきに気がつく事ができた
- ・議論が盛んでテストと設計について考えるいい場だった
- ・プロセスにこだわらず、各フェーズで適用すれば良いをわかり、良かった

#### cの理由

- ・Wモデルというものを知れた

#### dの理由

- ・少し話が聞きづらかった

### 「ソフトウェアデザインロボットコンテストを通した若手組込みエンジニアの育成」

#### aの理由

- ・自分もETロボコンに関わっていた人間なので、最近のロボットや企業から参加している人の意見が良かった

bの理由

- ・開発を行う上でいくつか参考になりそうなことがありました
- ・学生時代からSW設計をやる機会としてETロボコンの魅力を知る事ができた
- ・参加されたエンジニアの話聞く事ができてよかった

dの理由

- ・内容が分かりづらかった。ワークの目的、説明が無かった

**「開発者のためのトレーサビリティを考える」**

bの理由

- ・トレーサビリティの良さがもっと伝わるとよかった

cの理由

- ・トレーサビリティの必要性、ないと困る事の事例に気がつく事ができました。トレーサビリティを取る方法やツールについてのお話も聞きたかったです。
- ・ワークショップ形式だったがテーブル毎にホワイトボードなどがあるとよかったのでは？

**「エンジニアのためのメンタルコントロール技術」**

aの理由

- ・会社では教えてもらえないメンタルコントロール技術を知る事が出来た。今後、活動させていただきたいと思う
- ・自分のやる気がでるポイントとその状態へのコントロール方法がよくわかった。今日から実践してみます
- ・二次元グラフで分かりやすく、即実践したいと思います

bの理由

- ・脳をH/Wととらえる考え方は興味深く拝聴いたしました

**「テスト技法はじめの一歩」**

aの理由

- ・内容が面白かった
- ・次は初級から中級に引き上げたテスト技法について聞いてみたいです
- ・具体的9なワークが取り入れられていて分かりやすかった

**「ACDoQメンバと一緒に「あいまいな日本語表現」を体験しよう」**

aの理由

- ・皆さん真剣に考えてくださり、感謝です。うまくつたわっていると嬉しいです。
- ・自身のドキュメント文章を振り返るよい機会になった

bの理由

- ・曖昧な言葉を使っている事があらためて多いなと思った。仕様、文書を書くときに気をつけたい

dの理由

- ・前提となる説明がかなり省かれて、いきなり演習に入った感があった。また、参加者の質や意気込みの問題もあり、あまり実のある議論になっていなかった

**「低価格・短納期開発を実現する筋肉質開発体制を考える」**

aの理由

- ・どのようにしてこの先、組込み技術者が生き残るかについてとても議論が深まった為
- ・タイトルと合っていたかは謎ですが、相当ガツンとききました。是非資料を頂きたいです  
まとめのMindMAPも。
- ・自動化の話に加え、海外展開についてのお話面白かったです
- ・今後必要となるスキルを知れた。危機感を受けた
- ・今後の海外移転が不可欠であること、その中で日本人技術者が生き残っていく道、非常におおきな課題があり、それに対する解が見つけられないことを再認識した
- ・国内市場(アミューズメント)だけでは実感しづらい対世界との関係を聞けた

bの理由

- ・グローバルスケール主義に対して日本、世界、そこに関わる自分と社会を考え直す機会になった

cの理由

- ・耳の痛い話でしたね

・スプリント開発について理解できた

4.2 次回以降、参加したいセッションテーマがありましたらお聞かせください  
プロジェクトファシリテーションに関するセッションがあれば行きたい  
組込みシステム開発に適したプログラミング言語について

5. その他

5.1 あなたの職種についてお聞かせください。

a. 経営者	0
b. 管理者	3
c. 大学教育関係者	2
d. 開発プロジェクトリーダー	4
e. システム設計	2
f. ハードウェア設計・開発	2
g. LSI設計・開発	2
h. ソフトウェア設計・開発	3 3
i. 生産管理	0
j. 商品企画	2
k. 研究職	8
l. 学生	8
m. その他	4

その他の内訳

コンサルタント、SWテスト、改善スタッフ

5.2 企業から参加された方へ。あなたの担当分野についてお聞かせください。

a. パソコン・周辺機器	2
b. AV機器	3
c. 娯楽・教育機器	3 (パチンコ)
d. 個人用情報端末機器	2
e. 家電機器	4
f. OA機器	1
g. 通信用情報端末機器	7
h. 設備機器	1 1
i. 自動車・運輸機器	8
j. FA機器	2
k. 医療機器	1
l. 基本ソフトウェア	2
m. 開発ツール関連	0
n. その他	4

その他の内訳

業務系ソフトウェア、複合危機、組込み全般、通信機器(端末でない)

5.3 あなたの年齢についてお聞かせください。

a. 20~24	7
b. 25~29	1 5
c. 30~34	1 2
d. 35~39	1 0
e. 40~44	1 0
f. 45~49	5
g. 50~54	2
h. 55~59	1
i. 60以上	0

5.4 あなたの組込みシステムの経験年数についてお聞かせください。

a. 2年未満	1 2
b. 2~5年	1 4
c. 5~10年	1 2
d. 10~15年	1 3
e. 15~20年	1
f. 20~25年	4

g. 25～30年	2	
h. 30～35年	1	
i. 40年以上	0	36～40年がない

意見・提案

- ・ Happy !
- ・ ありがとうございました。（2）来年もきっと参加します。
- ・ 楽しかったです
- ・ 上手く相手を探す目を養わないと、交流も難しいと思いました
- ・ 有意義な2日間でした
- ・ こういうイベントもたまにはいいですね
- ・ 運営委員のみなさん、本当にお疲れさまでした